



公 示

日本競輪学校第92回生徒 入学試験募集に関する公示

日本競輪学校第92回生徒募集は日本自転車振興会が定める「競輪に関する業務の方法に関する規程」によるほか、次の要領により実施するので公示します。

平成17年7月11日

日本自転車振興会
会長 下 重 暁 子

〔一般試験〕

1. 募集の回別及び人員

日本競輪学校第92回生徒として、一般試験75名を募集する。

2. 応募資格

次の各号に該当する者とする。

- (1) 日本国内に居住する男子であること。
- (2) 高等学校卒業以上の学歴を有する者、又は平成18年3月31日までに高等学校を卒業する見込みの者、若しくはこれと同程度の学力を有する者であること。
- (3) 年令
平成18年4月1日現在満17才以上満24才未満であること。

【参考】登録規則第16条

禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終り、または、執行を受けることがなくなった後3年を経過しない者及び自転車競技法の規定に違反して罰金に処せられ、その執行を終り、または執行を受けることがなくなった後3年を経過しない者は、選手となることはできない。

3. 応募手続

- (1) 応募手続は、応募者が居住する都道府県ごとに、別表に記載する自転車競技会の事務所において行う。
- (2) 応募者は、次に掲げる書類に受験料 5,000円を添えて、応募者が居住する都道府県ごとに別表に記載する自転車競技会へ応募受付期間内に出願すること。また、第2次試験については受験の際、日本競輪学校に受験料 7,000円を納付すること。

- 出願書類
- | | |
|---------------------------------|----|
| ア. 入学願書 | 1通 |
| イ. 履歴書 (自転車競技歴を含む) | 1通 |
| ウ. 住民票記載事項の証明書 | 1通 |
| エ. 最終学校卒業証明書又は卒業見込証明書 | 1通 |
| オ. 学業成績証明書 | 1通 |
| カ. 健康診断書 | 1通 |
| キ. 縦4センチメートル、横4センチメートルの脱帽上半身の写真 | 3葉 |
- (3) 応募に必要な書類は、前項の自転車競技会に置く。
(4) 応募手続は、郵便をもってすることができる。

4. 応募受付期間

- 平成17年7月12日(火) 午前9時から
平成17年8月 8日(月) 午後5時まで
応募手続を郵便でする者については、締切日までに必着のこと。

5. 試験の種目、方法及び免除

- (1) 試験の種目は、学力試験、小論文、身体検査及び人物考査並びに技能試験又は適性試験とする。
- (2) 前項の試験種目のうち、技能試験及び適性試験については、受験者があらかじめ選択するものとする。この場合において、入学願書を受理した後における試験種目の選択の変更はできないものとする。
- (3) 試験は、第1次試験及び第2次試験に区分して行う。
- (4) 第2次試験は、第1次試験の合格者について行う。
- (5) 大学卒業者(短期大学は除く)または、その回の日本競輪学校入学の期日までに卒業する見込みの者であって、本会が認める者は、申請により学力試験を免除する。
- (6) 日本自転車競技連盟が公認した自転車競技大会において競技成績が優秀であって本会が認める者は、申請により技能試験を免除する。
- (7) 技能試験において使用できる自転車は、日本自転車振興会に登録されたフレーム及び認定部品を使用した、競輪に使用できる自転車とする。
- (8) 技能試験において使用できる自転車のギア比は、49×15(3.27)以内とする。

6. 試験の期日・場所及び試験科目

- (1) 第1次試験
期日(適性)平成17年9月28日(水)
(技能)平成17年10月4日(火)
場所(適性)日本競輪学校
(技能)取手競輪場・川崎競輪場・岐阜競輪場・高松競輪場・久留米競輪場

上記試験場のうち、日本競輪学校入学試験
委員長が指定する試験場

試験科目

ア．技能試験

自転車による1,000メートルの走行時間

イ．適性試験

(ア)垂直跳の跳躍高

(イ)背筋力計による背筋力

(2)第2次試験

期日 平成17年11月 8日(火) から

平成17年11月11日 (金)まで

場所 日本競輪学校

試験科目

ア．学力試験

国語・数学・社会

イ．技能試験

(ア)自転車による400メートル助走後の200メー
トルの走行時間

(イ)自転車による1,000メートルの走行時間

ウ．適性試験

(ア)台上走行試験装置による瞬間最高速度

(イ)台上走行試験装置によるクランク軸の最大回
転回数

(ウ)台上走行試験装置による一定時間の総仕事量

エ．小論文

オ．身体検査

業務規程附表第1の「身体検査合格基準」で定め
る検査項目

カ．人物考査

口頭試問による考査を行う。

7．合格者の発表及び通知

(1)第1次試験

平成17年10月13日(木) 合格者に対して文書により
通知する。

(2)第2次試験

平成17年12月26日(月) 日本自転車振興会において
合格者を発表する。

同日第2次試験の受験者全員に対して文書により合否
を通知する。

8．合格者の入学期日

平成18年5月

9．その他

(1)試験の実施に関する細部の方法については、「日本競
輪学校入学試験実施規則」による。

(2)一般試験の日時・場所は、天候、その他やむを得な
い理由により変更することがある。

(3)平成18年度の生徒募集は、平成18年7月を予定する。

(4)試験に関する相談・問い合わせについては、日本競輪
学校管理課まで。

(電話 0558 - 79 - 0111)

【特別試験】

1．募集の回別及び人員

日本競輪学校第92回生徒として、特別試験若干名を
募集する。

2．応募資格

次のいずれかの項に該当する者とする。

(1)自転車競技その他スポーツ競技に関する世界規模の
大会又はそれに準ずる大会において、優秀な成績を
収めた者(以下「世界規模の大会における成績優秀
者」という)であって、次の各号に該当する者。た
だし、対象とする大会及び成績の基準等は、本会が
別に定める。

日本国内に居住する男子であること。

高等学校卒業以上の学歴を有する者、又は平成18
年3月31日までに高等学校を卒業する見込みの者、
若しくはこれと同程度の学力を有する者であるこ
と。

年令は、平成18年4月1日現在満17才以上満29才未
満であること。

(2)国際自転車競技連合が設置する世界自転車競技セン
ター(以下「センター」という)におけるトラック
競技のトレーニングに6月以上参加した者であって、
本会が認めた者(以下「センター参加者」という)
であり、且つ、次の各号に該当する者。

日本国内に居住する男子であること。

高等学校卒業以上の学歴を有する者、又は平成18
年3月31日までに高等学校を卒業する見込みの者、
若しくはこれと同程度の学力を有する者であるこ
と。

年令は、平成18年4月1日現在満17才以上満29才未
満であること。

日本自転車競技連盟主催の国内主要大会で優秀な
成績を収めた者であること。

【参考】登録規則第16条

禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終り、
または、執行を受けることがなくなった後3年
を経過しない者及び自転車競技法の規定に違
反して罰金に処せられ、その執行を終り、ま
たは執行を受けることがなくなった後3年を経
過しない者は、選手となることはできない。

3．応募手続

(1)応募手続は、日本競輪学校管理課において行う。

(2)応募者は、次に掲げる書類を日本競輪学校管理課に
出願すること。

日本競輪学校管理課

〒410 - 2402 静岡県伊豆市大野1827

電 話 0558 - 79 - 0111 (代)

出願書類

世界規模の大会における 成績優秀者	センター参加者
入学願書	1通
履歴書(自転車競技歴を含む)	1通
住民票記載事項の証明書	1通
最終学校卒業証明書又は卒業見込証明書	1通
学業成績証明書	1通
健康診断書	1通
縦4センチメートル、横4センチメートルの 脱帽上半身の写真	3葉
自転車競技その他スポ ーツ競技に関する世界規 模の大会又はそれに準ず る大会の競技成績を記載 した証明書	1通
	センターにおけるトラ ック競技のトレーニング に6月以上参加したこと を証明する書類
	1通

(3)応募に必要な書類は、日本競輪学校管理課に置く。

(4)応募手続は、郵便をもってすることができる。

(5)本会は、特別試験の受験者から受験料を徴収しない。

4．応募受付関係

(1)世界規模の大会における成績優秀者の応募受付期間
は、次のとおりとする。

応募受付期間

平成17年7月12日(火) 午前9時から

平成18年3月 9日(木) 午後5時まで

(2)センター参加者の応募受付は、次に掲げる手順のと
おり行うこととする。

事前確認

センターに入所が決定した者であって、日本競輪
学校に入学を希望する者は、「日本競輪学校入学希
望確認書」を提出すること。

入学願書提出期限

センターにおけるトレーニング終了後2週間以内
とする。

5．試験の種目及び方法

試験の種目は、小論文、身体検査、人物考査及び適
性試験とする。

ただし、世界規模の大会(自転車競技に限る)にお
ける成績優秀者及びセンター参加者は、適性試験を
免除する。

6．試験の期日・場所及び試験科目

(1)期日 平成17年8月4日(木) から
平成18年3月24日(金)までの間に随時実施
する。

ただし、センター参加者は、応募後日本競
輪学校が指定する日とする。

(2)場所 静岡県伊豆市大野1827

日本競輪学校

(3)試験科目

小論文

身体検査

業務規程附表第1の「身体検査合格基準」で定め
る検査項目

人物考査

口頭試問による考査を行う。

適性試験

ア．台上走行試験装置による瞬間最高速度

イ．台上走行試験装置によるクランク軸の最大回
転回数

ウ．台上走行試験装置による一定時間の総仕事量

ただし、世界規模の大会(自転車競技に限る)
における成績優秀者及びセンター参加者は、
適性試験を免除する。

7．合格者の発表及び通知

試験終了後3日以内に、日本自転車振興会において合
格者を発表する。

同日受験者に対して文書により合否を通知する。

8．合格者の入学期日

平成18年5月(世界規模の大会における成績優秀者)

平成18年5月～10月の間で日本競輪学校が指定する月
(センター参加者)

9．その他

(1)試験の実施に関する細部の方法については、「日本競
輪学校入学試験実施規則」による。

(2)平成18年度の生徒募集は、平成18年7月を予定する。

(3)試験に関する相談・問い合わせについては、日本競輪
学校管理課まで。

(電話 0558 - 79 - 0111)

自 転 車 競 技 会 一 覧 表

都道府県	自転車競技会	郵便番号	所在地	電話
山形・宮城・福島	北日本自転車競技会	970 - 8036	福島県いわき市平谷川瀬字明治町85 - 1	0246 - 23 - 1046
北海道	" 函館競技部	042 - 0944	北海道函館市金堀町10 - 10 函館競輪場内	0138 - 55 - 8100
青森・岩手・秋田	" 青森競技部	038 - 0042	青森県青森市大字新城字平岡1 - 1 青森競輪場選手管理棟内	017 - 787 - 2040
新潟・群馬・栃木 茨城・埼玉・東京 長野・山梨	関東自転車競技会	330 - 0852	埼玉県さいたま市大宮区大成町1 - 190 - 3	048 - 654 - 9348
神奈川・千葉・静岡	南関東自転車競技会	220 - 8551	神奈川県横浜市西区桜木町6 - 31	045 - 664 - 5001
愛知・岐阜・三重	中部自転車競技会	450 - 0002	愛知県名古屋市中村区名駅5 - 16 - 17花車ビル南館8階	052 - 533 - 3190 3192
富山・石川	" 富山事務所	931 - 8376	富山県富山市岩瀬池田町8 - 2 富山競輪場内	076 - 438 - 1118
福井・滋賀・奈良 京都・大阪・兵庫 和歌山	近畿自転車競技会	590 - 0025	大阪府堺市向陵東町1 - 9 - 20	072 - 257 - 5800
	中四国自転車競技会	760 - 0066	香川県高松市福岡町2 - 24 - 15 (2 F)	087 - 821 - 3538
岡山・鳥取 香川・徳島	" 第1競技部	760 - 0066	香川県高松市福岡町2 - 24 - 15 (1 F)	087 - 821 - 3182
山口・広島・島根	" 第2競技部	734 - 0015	広島県広島市南区宇品御幸3 - 12 - 26	082 - 251 - 3331
愛媛	" 第3競技部	790 - 0822	愛媛県松山市高砂町2 - 3 - 7	089 - 925 - 5188
高知	" 第4競技部	780 - 0901	高知県高知市上町1 - 10 - 21	088 - 822 - 1010
福岡・佐賀・長崎 大分・熊本・宮崎 鹿児島・沖縄	九州自転車競技会	818 - 0042	福岡県筑紫野市立明寺649 - 10	092 - 922 - 2400